

会議録

名称	令和4年度第2回坂戸市総合計画審議会
開催日時	令和4年11月28日（月） 15時30分 開会 17時00分 閉会
開催場所	本庁舎 2階 201会議室
出席者の氏名	庭田文近委員、井元りえ委員、島和男委員、佐藤和恵委員、房野洋委員、松本均委員、及川青児委員、戸口秀雄委員、関根正昌委員、福沢猛委員、野勢辰徳委員、加賀谷幸昭委員、村田千鶴委員
欠席者の氏名	丸山元孝委員、市川大委員
事務局職員の職・氏名	総合政策部 部長 楠本 圭司 次長 本多 崇 政策企画課 副課長 山崎 憲次郎 主任 木村 貴浩 計画策定支援事業者 有限責任監査法人トーマツ パートナー 宗和 暢之 マネージャー 伊加田 直孝 シニアスタッフ 塚越 敬介 ジュニアスタッフ 佐藤 智子
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 報告事項 前期基本計画（素案）に係る市民コメント結果について 4 審議事項 （1）第7次坂戸市総合計画前期基本計画（案）について （2）前期基本計画に対する答申（案）について 5 その他 6 閉会
配布資料	次第 【資料1】市民コメント結果 【資料2】前期基本計画（案）※修正箇所明示 【資料3】前期基本計画修正箇所一覧 【資料4】審議会答申（案）（前期基本計画） 【当日資料】前期基本計画指標修正リスト 【参考】基本構想の策定について（答申）/審議会意見（別紙）

議事の経過	
発言者	発言
事務局	<p>1 開会</p> <p>ただいまから令和4年度第2回坂戸市総合計画審議会を開会する。現在の出席者13名、欠席者2名となっている。坂戸市総合計画審議会条例第6条第2項の規定により、定足数に達しているため、本会議は成立したことをご報告する。また、本審議会の会議は公開であることをあらかじめご了承ください。</p> <p>では庭田会長に進行をお願いします。</p>
会長	<p>(傍聴者が1名いること及び入室の了承を確認)</p> <p>2 挨拶</p> <p>本日は令和4年度第2回坂戸市総合計画審議会を開催する。委員の皆様には、何かと忙しい中ご出席賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>本日は次期坂戸市総合計画に係る基本計画及び答申案についてご審議いただき。次期計画の策定のため去年から2年間にわたり開催してきたが、当審議会も最終段階を迎える。</p> <p>委員の皆様におかれましてはそれぞれの関係団体の立場や住民視点で忌憚のないご意見をいただけますよう、お願い申し上げます。</p> <p>また新型コロナウイルス感染症が再び拡大している状況から会議が短時間で行われますよう、円滑な議事進行に格別なるご協力をお願い申し上げ、簡単ではあるが挨拶とさせていただきます。</p>
事務局	<p>3 報告事項</p> <p>はじめに次第3の報告事項、前期基本計画(素案)に係る市民コメント結果について、事務局から説明いただきたい。</p> <p>当審議会でご審議いただいた総合計画基本構想は市議会定</p>

議事の経過	
発言者	発言
	<p>例会で提案通り議決された旨報告する。続いて前期基本計画（素案）に係る市民コメント結果について説明する。</p> <p>（資料1について事務局より説明）</p>
会長	事務局からの説明について、質問等があればお願いしたい。
委員	定例会で原案どおり可決とあるが、次の段階で特別委員会が設置されたのか。そこで議論された題材は何か。
事務局	本会議の議決前に特別委員会で基本構想案を審査し、本会議で基本構想案の議決をいただいた。
委員	その中でこの場で議論した点、土地利用計画図がないことについても質問があったか。
事務局	その指摘も事務局から答えた。
委員	委員会には前期計画の総括的な話をしたのか。まだ詳しくは読んでいないがこれから審議する前期の計画について、また説明して議会の委員会で訂正される可能性があるか。
事務局	<p>議会には、基本構想の全5ページを議案として出し、特別委員会での審査、本会議での議決を経て、一言一句そのまま議決をいただいている。それで終了となる。何の訂正もなく議会で認められた。</p> <p>基本計画は、議会で条例を作り議会での議決事項を独自に決められるが、総合計画の基本的な構想については議決事項である。基本計画は議決事項ではない。今日皆さんに確認いただいて修正箇所が問題なければこれで答申として確定させていただきたい。</p>
委員	特別委員会でまた審議するわけではないのか。

議事の経過	
発言者	発言
事務局	特別委員会は9月に審査が終わった時点で、特別委員会は終了している。基本構想の審査のみのために作られたのが特別委員会である。
委員	資料1で十何か所に置いたとあるが、どういうものを出したのか。
事務局	今お手元にあるのは修正後のものだが、市民コメントのそれぞれの場所に置いたものは、35ページあるこの冊子とほぼ同じものである。意見募集箱の前に数冊ずつ置き、興味のある方に手に取ってもらう形とした。
委員	前回、市民コメントの時に資料がわかりづらくコメントをもらいづらいと言ったが、このままだとせっかく出しても無駄になるのではないか。市民が見たときよくわからないということになる。字も小さいので、読む側への気遣いが必要と考える。そこを直せばご意見も出てきたのかなと思う。
事務局	前回の審議会でも、皆さんから印刷が不鮮明と指摘を受けたため、今回お配りしたものはできるだけ鮮明になるように印刷方法、紙を改良した。
委員	いい紙は必要がないが、SDGsに関して、関係があるところは具体性を持たせたほうがわかりやすいと思う。
事務局	その点については、SDGsと施策の関係を5、6ページで整理している。前回とは変わっていない。
委員	実際、SDGsはもっと早く動いている。後追いで追いかけていると感じる。市民もテレビや新聞等で見聞きし、SDGsに興味を持っているはずであるため、具体的に示せるとよい。
事務局	後ほどご報告させていただくつもりだったが、今回配布したものは会議用資料であり、このあと冊子のレイアウトデザ

議事の経過	
発言者	発言
委員	<p>インをしていくので、実際の冊子にするときはレイアウトなど工夫してデザインがされる。</p> <p>SDGsを具体的に述べることができると、施策との関連性をもっとわかりやすくなるはずと考える。</p>
事務局	<p>SDGsについては、今回基本原則には施策との関連を説明する形にする。ただSDGsのゴールは2030年で、あと8年となっている。坂戸市総合計画は10年構想であり、10年後にSDGsがどうなっているかということもある。ただし、この計画だけではSDGs全て達成することはできない。この計画は市全体の方向性を示すものであり、福祉、環境、教育、廃棄物などの各計画がこれからバージョンアップされていくので、そこでさらに具体的に触れていく。</p>
委員	<p>あと1点、4ページで基本計画とSDGsの関連とあるが、もう8年しかないという考え方で進めていただきたい。</p>
事務局	<p>そこについては市役所だけではできないので、市民の協力も得ながら進めたい。SDGsだけでは全てを解決できない。市民が幸せになる方向で施策を進めていく。その一つの指標がSDGsであると捉えている。</p> <p>補足すると、これからいろいろな計画に対しての市民コメントを年明けから実施する。国のパブリックコメントもそうだが出る意見が少ない点は課題であると認識している。市民参加を担当する部署とも相談しながら、できるだけ市政に興味を持ってもらうことが大事と考えている。その方向になるよう努力をしていきたい。一つの考えとして、苦情が少ないということはやっていることが間違っていないとも判断しているところではある。市民の意見をどのようにすれば受け取れるか引き続き考慮する。</p>
会長	<p>ほかに質問はないか。 (質問等が無いことを確認)</p>

議事の経過	
発言者	発言
会長	4 協議事項 (1) 第7次坂戸市総合計画前期基本計画(案)について 次第の4 審議事項(1)「第7次坂戸市総合計画前期基本計画(案)について」事務局から説明いただきたい。
事務局	(資料2、3について事務局説明)
会長	ただ今の事務局からの説明に対し、質問等あるか。
委員	議会からの要請が、との発言があったが、議会にこの資料は先に出ているのか。
事務局	9月22日、議会の最終日に前期基本計画案について全員に内容をお知らせした。10月末までに各会派から意見がある場合は提出するよう案内した。結果、会派から出てきたものに関して内容を検討し、修正したところは今ご説明させていただいたものに含まれる。これは特別委員会とは関係がないものである。
委員	ここで話しているものと、議会で示したものととの整合性が取れないということはないか。今からの議論で修正は可能か。
事務局	前回皆さんに提示したのから議会からも意見をいただいた。また、庁内に再度審議会の内容を伝えたいとお願いしたところもある。本日のこの案について修正を加えたほうが良いということであれば、御意見をいただきたいと考えている。 本計画の策定に伴って各種計画が作られるため、市民コメントは今後多くなっていく。議会から、市民コメントにかかる案件については議員に説明するようお願いされている。議員には市民コメント直前にこの素案で市民コメントにかかるが、何か意見があればお知らせいただくよう伝えている。議会から出たものだけでなく、庁内の各課からの意見、審議会の皆様からの意見も合わせてこの形で修正案を出している。修

議事の経過	
発言者	発言
委員	<p>正箇所があれば皆さんで判断いただき、修正も反映し最終的に決定をする。</p> <p>細かいことになるが、2ページに空欄があり紙面がもっていない。3ページの図は小さくてもよいと考えたが、ここを1ページにまとめても後ろのページは短縮できないのでこのままでもよいのかなど体裁が気になった。</p> <p>もう一つは、SDGsについてはSustainable Development GoalsなのでSDGsというが、1番が貧困をなくそう、飢餓をゼロに、といった説明を5ページの最初に言葉だけで書いておくとロゴを見たときにわかりやすいのではないか。</p>
事務局	<p>レイアウトについてはご意見を頂戴したところもあり、事務局では具体的にデザイン会社と話し合いをしている。SDGsについてもできるだけわかりやすい形を考えている。各項目について言葉で説明する部分はレイアウトとして予定している。</p>
委員	<p>17ページでの現況と課題で、「特別支援学級に在籍する児童が増加しており」とあるが、生徒を除いたことに他意がないのであれば追加が必要かと思う。</p>
事務局	<p>担当課に確認を取り、ご指摘を伝える。</p> <p>意図的ではなく、抜けているだけだと思われる。</p>
会長	<p>19ページの「自殺者の高止まりが続いている一方、全国では」は、「自殺者の高止まりが続いており、全国でも～」と修正してはいかがか。</p>
事務局	<p>そのように修正する。</p> <p>計画の冊子について、事務局から2点説明する。内容については資料2と資料3以外となる。</p> <p>1点目、前回の審議会でご意見をいただいた、視覚に障害のある方に向けた対応に関して、今回ユニボイスというアプリ</p>

議事の経過	
発言者	発言
	<p>を採用する。計画冊子の各ページのコードを読み込むと記述内容を音声で聞ける。各ページにコードを掲載し、携帯等のアプリで読み込むと記載内容が読み上げられる。ご承知おきいただきたい。</p>
委員	<p>コードの記載場所は手で触ってもわかるか。</p>
事務局	<p>切込みでわかるようになっている。切込みが2つあるものは、両面に記載があるという意味となっている。冊子であるため全ページに2箇所切込みが入る予定である。視覚障害者にはこの仕組みが周知されているということである。</p> <p>アプリを確認したところ、アップルにもアンドロイドにも無料でダウンロードできるものがある。見ていただく方には、スマートフォンなどのコードを読み取るものは必要となるが、費用は掛からない。</p> <p>もう1点として、当日資料と右上に書いてある横向き1枚の資料をご覧いただきたい。前期基本計画の、まちづくりの基本方向で、指標内容がわかりづらいものがあるという指摘を受け、表の「修正対応」列で、例えば1つ目の全国学力・学習状況調査の平均正答率では（文部科学省調査）とし、補足している。また、例えば表2行目の就職者数のように、ページ下部に説明書きとして脚注をつけることとする。今回の資料2への対応は間に合っていないが、このような形とすることにご了承いただきたい。</p>
会長	<p>30ページの取組の下から2行目、「観光など人が集まる拠点により、地域活性化に努めます」という文に違和感がある。拠点を作るといふことか。拠点化するといふことか。すでに拠点が存在していてそこから地域活性化するといふことなのか。</p>
事務局	<p>拠点があるかというと答えに窮するところではある。</p>
会長	<p>それでは「拠点を作る」がいいか。あるいは、「拠点から」がいいか。</p>

議事の経過	
発言者	発言
事務局	<p>観光資源という言い方はよくしている。</p> <p>観光の担当も、物理的な、placeを意味する拠点ではなく、坂戸よさこいなどイベントを含めた意味での拠点であろうが、観光の担当とも相談する。まつりが全てではないが、何かしらイベントで人が集まり坂戸が有名になり、住む人が増えるという流れであると思う。庭田会長と再度相談させていただきたい。</p>
委員	<p>基本計画を主軸にして福祉関係などの障害者計画、福祉計画をまた作るということだと思うが、そこでもお願いしたいことがある。</p> <p>17ページ「障害者の自立と社会参加の支援」に関して、障害を持っている方が外に出にくい。理由としては道路状況がある。以前は大通りに抜ける場合に放置自転車が多かった。車いすや白杖を使う方、ベビーカー利用者などにとって、道路が斜めになっているため、例えばベビーカーを押していても坂の下の方へ下っていく。車いすの方も同様である。自分で修正しようとしてもなかなか思うようにいかない。外へ出るのをやめる、となってしまう。</p> <p>以前の放置自転車、点字ブロック上に段ボールなどが置いてあるなどの通りにくい状況は、交通対策課のおかげか、今は見事に撤去されて通りやすくなっている。</p> <p>ただ、道路の構造上、車の走るところは高くなっていて、両端は斜めになっているため、どうしてもベビーカー、車いすを走らせにくい。障害者福祉計画など、今後策定されていく計画があればそのことも書き加えてほしい。</p>
事務局	<p>17ページの取組に「バリアフリー化などの福祉のまちづくりを行います」と計画に明記している。障害の担当には、審議会で意見をいただいたと伝える。</p> <p>ただ、道路は構造上中央部分に水がたまるので、両側を下げ排水するように作られるので、この点は難しく、やむを得ない部分はある。</p>

議事の経過	
発言者	発言
委員	歩道はそれとは別なのであれば、車いす等で動きやすいようにしてほしい。
事務局	<p>歩道のマウントアップ（段差をつけて盛り上げている）で、家、店、車いすの方のためにはスロープを作るが、そうすると視覚障害者には非常に歩きにくくなる。</p> <p>1つの解決策としては、歩道をブロックにし、平らにする。もしくは、危険性はあるがブロックをなくして歩道と車道を線だけにする。ただ車いすの方と視覚障害者の方、どうやって通りやすくするか、それを両立させるのは難しい課題となっている。</p>
会長	24ページに取り込めないか。取組の下から3行目「安全な歩行者空間や道路幅員を確保するため～」のところに安全で快適な、とか、車いす等、などを入れ込めば委員の要望は少し反映できるのではないか。
委員	31ページの施策で「産・学・官が一体となった」とあるが、民も入れてはいかがか。
事務局	民を入れるかは検討したい。最近の流行として、産・学の他に金（金融機関）を入れるところもある。それも含めて検討する。
委員	17ページの取組の一番上、「障害のある人が主体となり、いつでも安心して相談でき」のところで、障害のある人が窓口、と受け取れてしまうのではないか。
会長	<p>「障害のある人がいつでも安心して相談でき、主体的かつ自立して～」、というように、主体的という言葉の位置を後ろに移動したほうがよい。</p> <p>ほかに質問はないか。</p>

議事の経過	
発言者	発言
	(質問等がないことを確認)
	それでは次に、次第の4 審議事項(2)「前期基本計画に対する答申(案)について」事務局から説明いただきたい。
事務局	(資料4について事務局説明)
会長	ただいまの事務局からの説明について質問等あればお願いします。
委員	3.の「坂戸市に関わる全ての人達が豊かに過ごせるまちに」のところで、「過ごせる」がいいのか、それとも「暮らせる」がいいのか。ほかでは暮らせる、が使われている。
事務局	「暮らせる」にすると住民だけのイメージになる。通勤・通学者も含め坂戸に関わっていただく全ての人ということなので、暮らすではなく、過ごせるという言葉にしている。
会長	関係人口の概念を入れるということか。
委員	理解した。「過ごせる」が間違いか確認するため念のためお聞きした。
事務局	その前段に「坂戸市に関わる全ての人達」とあり、住んでいる方だけではなく関係人口の部分になるため、ここは「過ごせる」と表現した。
会長	ほかに質問はないか。
	(質問等がないことを確認)
	それでは、次第の5「その他」について事務局から説明をお願いします。

議事の経過	
発言者	発言
事務局	<p>5 その他</p> <p>(1) 冊子のデザインについて これまで当審議会を確認、審議をいただいた基本構想、基本計画、序論、策定の経緯などをまとめた資料編となる。 冊子全体のデザインは、事務局が事業者と進めている。見やすさ等、事務局で再度確認する。</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて 計画の策定に関して予定していた審議は、答申についてもご意見等を確認させていただいたので、全て終了となる。次回12月22日の審議会については開催せず、11時から市長への答申のみを予定したいと考えている。 答申のみを行う場合、委員報酬や費用弁償の支払いはないのでご承知おきいただきたい。 答申の際、集合写真を撮り、計画の資料編に審議会の写真として載せたい。答申の開催については後日通知するが、その際今お話しした答申、写真撮影についても考え、出席いただけるか判断していただきたい。</p>
会長	<p>ほかに意見はあるか。</p> <p>(意見等がないことを確認)</p> <p>それでは本日の審議事項は全て終了となる。スムーズな会議の進行への協力に感謝する。</p>
事務局	<p>6 閉会</p> <p>第2回審議会を終了とする。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>